

## 言葉が生み出す学校の力

イサキダっ子の魅力を校外のみなさんにお伝えする方法のひとつに、南日本新聞の「若い目」欄への投稿があります。県内各地の読者に親しまれているこのメディアは、学校の魅力を発信する広報として大きな効果があります。

通常、掲載する作文は、日頃の日記や作文の中から「これぞ!」というものを選んで投稿しています。しかし、今回は少し違いました。

少し前に、職員室で2年生の給食の様子が話題になっていました。「とにかくよく食べるようになった」「残食がほとんどない」という報告が続いたのです。もちろん、それぞれの児童の成長もありますが、その背景には、ひとりの児童による「声かけ」がありました。

私は、その話を聞いたたびに感動していました。「できるだけ給食を残さず食べてほしい」——これは、子どもたちの食を見守る保護者のみなさん、学校職員、そして栄養バランスを考えて愛情いっぱいに作ってくださる給食センターのみなさん共通の願いです。食は「生きること」そのものであり、子どもたちに生きる力を身に付けてほしいと願う私たち大人にとって、これ以上の喜びはありません。

しかし現実には、残食を減らすことは簡単ではありません。準備や後片付けを含めた給食時間の中で、実際に食べられる時間は20分取ればよい方です。全部食べきるのは、決して簡単なことではないのです。

それを変えたのが、ひとりの児童の「言葉」でした。言葉は心をつくります。苦手なメニューでも「ちょっと食べてみようかな」という前向きな気持ちが生まれるのです。

私はこの話を多くの方に知っていただきたいと思いました。それこそが伊崎田小の魅力そのものだと感じたからです。彼女が書いてくれた日記をもとに話を聞き、作文にまとめて投稿したものが、次のように掲載されました。

給食が大すき 伊崎田小2年 福末 望結

わたしは、給食の時間が大好きです。毎日、「今日の給食は何かな」と楽しみにしています。給食は、とてもおいしいです。カレーライスやあげパン、鶏飯など、わたしの大好きなメニューがたくさんあります。

時々、家で食べたことがないメニューが出てきて、びっくりします。「これ、何だろう」とみんなもおどろいています。でも、食べてみると、とってもおいしいのです。わたしが「おいしいから食べてみて」とすすめると、友だちも「ほんとだ、おいしいね」と言って、全部食べます。

2年生の給食は、いつもほとんど残りません。だから、となりの1年生のクラスによく「残っていますか」ともらいに行きます。最近、1年生もたくさん食べるようになって、もらえないことが多くなりました。でも、1年生がたくさん食べてくれるのが、わたしはとてもうれしいです。

これからも、みんなで食べる給食の時間が楽しみです。

(1月27日(火)南日本新聞「若い目」)

このことは、ひとりの児童の魅力であると同時に、伊崎田小学校全体の力でもあります。それを多くの方にお伝えしたくて、今月号の巻頭文として取り上げました。

毎日給食を作ってくださるみなさんや、給食がちょっと苦手だなと思っている子どもたちに、この思いが届くことを願っています。

(校長 大山)

## 校内書き初め展

1月9日(金)、全学年一斉に「校内書き初め展」を開催しました。新年に心を込めて、心落ち着かせじっくりと書に向かいました。

1・2年生は硬筆、3年生以上は条幅紙で毛筆に挑戦しました。各学年のそれぞれの課題に対して、一人ひとりがお手本をよく見ながら、「とめ・はね・はらい」等に気をつけて、一文字一文字丁寧に書いていました。年始からとても落ち着いた雰囲気の校内でした。

「書き初め」等、日本の伝統文化をこれからも大切に継承していきたいと思います。



【6年生】



【5年生】

## 令和8年 元旦祭

白鳥神社にて元旦祭がとり行われました。今年の「元旦祭」は、暖かい中での開催となりました。伊崎田コミュニティ協議会主催の行事となります。

年男・年女となる5年生親子が中心となり、たくさんの方々に参加して下さいました。まず、大晦日の年越し直前、「わっしょい! わっしょい!」の元気なかけ声と共にお神輿を境内まで運びました。神殿にて年明けを待って、おごそかに神事が執り行われました。巳から午への干支の交換式に引き続き、さまざまな年明けにまつわる神事が行われました。地域をあげて、今年の安全や健康を皆で祈願することができました。

終了後は、伊崎田コミュニティ協議会の方々が準備して下さいった炊き出しによる「お蕎麦の振る舞い」が行われました。身も心も温まり、参加者一人ひとりが素敵な新年を迎えることができました。改めて、伊崎田コミュニティの一体感を感じさせてくれる元旦祭となりました。

2026年(令和8年)も伊崎田学園に対しまして、児童・保護者・地域の皆様の変わらぬ温かいご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



【神輿】



【神事】



【5年生の皆さん】

## 2月の行事予定



4日(水) 学力検査～5日  
5日(木) 新1年生保護者説明会  
9日(月) 教育相談週間  
11日(水) 【祝】建国記念の日  
14日(土) 土曜授業(生活科・総合発表会)  
15日(日) 小中合同リサイクル活動・美化活動

18日(水) クラブ活動(3年生見学)  
20日(金) 授業参観・学級PTA  
家庭教育学級閉級式  
学校保健委員会  
令和8年度学校経営説明  
23日(月) 【祝】天皇誕生日  
27日(金) お別れ遠足・6年生を送る会



## 伊崎田和紙 「卒業証書」作成

伊崎田和紙については、伊崎田和紙保存会の國重賢一郎さんに教わりながら取り組んでいます。5・6年生が取り組む今年度の活動を紹介します。

○7月12日(土) ゴミとり(5・6年親子レクリエーション)  
5・6年生の親子レクリエーションにてゴミ取りを行いました。ゴミ取りというのは、木の繊維を和紙にする際に、黒い木の皮が残ります。その木の皮を取り除く作業です。5・6年生保護者と一緒に活動しました。

○12月11日(木) 和紙漉き  
伊崎田和紙作り郷土資料館にて和紙漉きを行いました。和紙の原料である木の繊維を杵でつき細かくしました。その繊維を水で溶き糊を入れ、かき混ぜます。分量を調節しながら適度な厚みになるように漉きます。乾かして和紙が完成します。6年生は、1人1枚自分の卒業証書となる和紙を漉きました。5年生は、記念品となる和紙を漉きました。

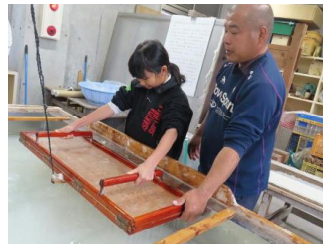
○1月14日(水) かじの木皮むき  
かじの木の皮むきをしました。「かじの木」を繊維が柔らかくなるまで蒸し、木の皮を剥ぎます。この工程が非常に手間がかかる作業ですが、児童のために準備していただきました。皮を蒸すと柔らかくなり、簡単に剥くことができます。その皮を束ねて干しました。

○1月14日(水) かじの木採集  
かじの木採集をしました。なたを使って学校のプール横にあるかじの木の枝を切りました。切った枝の脇芽を落とし、まっすぐな枝にしました。その枝を均等な長さに切りそろえます。切りそろえた枝を束ねて、蒸す準備をしました。伊崎田コミュニティー協議会の方々にも御協力をもらいました。全てが手作業ですので、かなりの時間がかかります。児童に指導していたく時間の何十倍もの時間をかけて準備してもらっています。児童のために、多くの時間と労力をかけて教えてください。児童のために、多くの時間と労力をかけて教えてください。児童のために、多くの時間と労力をかけて教えてください。

※ 日程の関係で作業が前後していますが、通常は、  
①かじの木採集②切りそろえる③皮むき④ゴミとり  
⑤和紙漉きの順で作業を行います。



【木の繊維を細かくする】



【和紙漉き】



【和紙漉き】



【かじの木を切りそろえる】



【かじの木採集】

## 祝！！成人

1月4日(日)、志布志市文化会館にて志布志市「はたちのつどい」が開催されました。その帰路、伊崎田小学校平成29年度卒業生が「タイムカプセル」の開封に母校に来校されました。8年前に収めた、タイムカプセルに入っていた当時の日記帳や作文・写真等を懐かしそうに手に取ってご覧になられ持ち帰りました。友人同士の会話もととてもはずんでいました。成人された皆様の、これからの人生が幸多きことを願っております。



【祝 成人】



【祝 成人】

- 第68回鹿児島県児童生徒作文コンクール 入選 3年 井畑 怜
- 尾野見ソフトボール少年団創設十周年記念大会 やっちく杯優勝 伊崎田ソフトボール少年団
- 第67回有明町小学生バレーボール交歓大会 準優勝 伊崎田ベリーズ



## 2学期保護者アンケートより

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。「思う」「少し思う」の合計の数値の変化を比較しました。課題となる項目については、読書、メディア視聴、地域行事になります。ご家庭と連携し改善に努めていきます。ご協力宜しくお願いします。

項目	1学期	2学期
①学校は、教育方針をわかりやすく伝えてありますか。	97	100
②学校は、子どもたちの教育活動の様子をよく知らせていますか。	96	97
③子どもは、友だちと好ましい関わり合いができていますか。	100	100
④充実した授業がなされ、基礎基本の力をしっかり身につけていますか。	97	97
⑤思いやりのある子、優しい子に育っていますか。	100	97
⑥めあてを持って頑張る元気な子、たくましい子に育っていますか。	100	94
⑦家庭では、低20～40、中45～60分、高75～90分以上家庭学習に取り組んでいますか。	83	76
⑧家庭では、毎日音読10分以上読書を行っていますか。	63	67
⑨家庭では忘れ物がないよう前日の夜に準備させ、週2回以上見届けしていますか。	80	82
⑩家庭でのテレビ視聴、ゲーム時間を1日1時間以内としていますか。	75	67
⑪家庭では、あいさつがきちんとできていますか。	96	91
⑫家庭では、伊崎田サタデーなどの伝統行事や地域行事に進んで参加させていますか。	49	61
⑬家庭では、歩いて登校させ、朝7時50分までには学校につくように登校させていますか。	87	85
⑭家庭では、低9時、中9時半、高10時までに就寝させ、朝6時までに起きるようにさせていますか。	87	85
⑮家庭では、歯磨き、ハンカチ、爪、髪、マスク、ティッシュ、洗顔についての見届けを週2回以上行っていますか。	80	85

2学期末の学校評価へたくさんのコメントをいただきました。子どもたちの様子や職員の関わり等をおほめいただいた文が多く、私たちもたいへん励みとなりました。また、いただいた全てのご意見を職員全体で真摯に受け取り、今後の子どもたちのより一層のウェルビーイング獲得のために改善していきます。

また、学校運営にご意見等ございましたら学期末のアンケートに限らず、いつでも学校までお寄せください。

## 令和7年度前期「子ほめ条例」受賞者

伊崎田小学校より次の7名の児童が、令和7年度前期「子ほめ条例」で表彰されましたので紹介します。今後ともさまざまなことに進んでチャレンジしてください。

- 創造賞 6年 朝倉 利信
- スポーツ賞 6年 清瀧 悠羽
- スポーツ賞 6年 坂下 大和
- 友情賞 6年 菅田 信康
- 親切賞 6年 坂下 愛瑚
- 努力賞 5年 岡元 小春
- 親切賞 5年 溝上 正之助



【「子ほめ条例」表彰】

【お知らせ】令和8年度の始業式は4月8日(水)、入学式は4月9日(木)の実施となります。



